

登 山

専門委員長 山 田 修



1. 県高校総体

県高校総体は中止になりました。予定としては、菅生登山口～三嶺～名頃駐車場～旧名頃小学校のコースを採用し、6月6日から6月8日までの3日間の日程で行うつもりでした。

大会2日目は4時に起床し、バスで菅生登山口へ移動後、南面を登る三嶺山頂への登山行動を開始し、北面を下って旧名頃小学校までの行程を予定していました。

最終日は見ノ越駐車場にバス移動し、剣山のピストン行動を予定していました。

2. 県高校総体代替大会

県高校総体中止を受けて、登山専門部は代替大会を、新型コロナウイルス感染防止対策を万全にして、開催しました。幕営は無理と判断し、日帰りの大会にするために県総体で予定していた三嶺（東祖谷）はあきらめ、各校無理のない移動時間で集まれる大川原高原で行うことにしました。時期は、各校の定期考査の期間をできるだけ避けた7月25日としました。審査方法は、時間短縮のため、設営、炊事、知識審査は行わず、体力、歩行、読図技術、行動記録、装備、マナー審査を行うことにしました。要は、県総体の2日目のみの審査ということになります。また、7月末の標高1000m前後の山域での大会になりますので、熱中症の対策も不可避でした。サブザック行動としたり、途中でドリンク補充も可としたりしましたが、当日は雨天となり、熱中症対策は全く必要ない状況でした。雨に潤んだ一面の紫陽花を見られたのでよしとします。結果は男子は城ノ内高校が優勝、女子は池田高校が優勝しました。

3. 四国高校選手権

6月19日から21日まで、第62回四国高等学校登山選手権大会が愛媛県の石鎚山山域で行われる予定でしたが、中止になりました。

4. インターハイ

インターハイは8月20日から8月24日の日程で、群馬県のみなかみ町と片品村の武尊山山系で開催される予定でした。登頂が予定されていたのは武尊山（2158.0m）、剣ヶ峰山（2020m）、中原山（1968.9m）でした。「天上の楽園」と称される雲上の湿原「アヤメ平」での、空を映しこむ池塘やそこから見られる360度の大パノラマを楽しむにしていたのですが、中止となりました。

5. 県高校選手権

代替大会を最後に3年生が引退し、新メンバーで臨む登山選手権大会が、池田高校三好校を幕営地として10月17日より2日間行われました。

この大会は、高校登山競技の基本を学ぶための研修も兼ねている大会でしたが、今回は密を避けるために研修は行わず、審査のみとしました。1日目に、まずテント設営をする予定でしたが、雨が降っており、グラウンドも状態が悪かったので、取りやめました。知識審査は、全員を研修室に入れると密集状態になるため、2グループに分けて、天気図審査は研修室、それ以外の知識審査は武道館と時間帯とメンバーを分けて、入れ替え制で実施しました。入れ替えのときには机イスを消毒する対策をしました。結局天候は回復せず、テント幕営はあきらめ、各校、各生徒でソーシャルディスタンスに気を遣って体育館と武道館とに分かれての就寝としました。

2日目は、朝から箸蔵山山域での山行で、読図、装備、行動記録、マナーの審査を行いました。班長に携帯用消毒液を携行してもらい、行動食等を口にする前に手指消毒をしてもらいました。結果は男子はつるぎ高校が3年連続6回目の優勝、女子は城ノ内高校が3年ぶり12回目の優勝となりました。

6. 県高校新人登山

新人大会は12月19日より2日間、小松島西高校勝浦校を幕営地として、鶴林寺山コースで行われました

1日目の設営審査、炊事審査は天気予報と異なり、冷たい雨が断続的に降る中での審査となりました。雨に濡れ、体を震わせながらの競技となり、過酷な状況でしたが、選手は弱音を吐かず最後まで行動しました。新型コロナウイルス感染防止のために、テントは収容人数の半分以上で制限し、その分、テントの数を増やし、距離をとっての就寝となるようにしました。2日目の行動は、前年度の新人大会に引き続き、制限時間は厳しく設定しましたが、多くのチームがクリアしました。各学校が厳しい制限時間に対策を施してきたのでしょうか。結果は男子は城ノ内高校が5年ぶり8回目の優勝、女子は徳島市立高校が初優勝となりました。

今年度も、校務でお忙しい中、大会運営に携わり参加していただきました各校の顧問の先生方、御協力ありがとうございました。各校とも部員獲得で苦労されている中、多くの選手に恵まれ、活気のある大会を開催することができました。ただ、惜しむらくは城東高校が学校方針のため休部となり、全7校となってしまいました。

最後になりましたが、会場として施設を使わせていただいた佐那河内村、池田高校三好校、小松島高校勝浦校にお礼申し上げます。



城ノ内高校男子（県高校総体代替大会）



池田高校女子（県高校総体代替大会）

◎県高校総体代替大会 令 2. 7. 25

於 佐那河内村大川原高原、六郎山、旭ヶ丸、高鉾山コース

<男子団体>

1位	城ノ内	99.8点
2位	つるぎ	98.0点
3位	池田	97.5点

<女子団体>

1位	池田	96.5点
2位	城ノ内	94.0点
3位	徳島市立	35.4点

◎県高校選手権 令 2. 10. 17~18

於 三好市 箒蔵山山城

<団体男子>

1位	つるぎ
2位	城ノ内
3位	池田

<団体女子>

1位	城ノ内
2位	池田
3位	徳島市立

<個人男子>

1位	白杵 昂祐(城内)
2位	杉本 知輝(徳市)
3位	久保 龍空(つるぎ)
4位	山下 颯汰(池田)
5位	吉田 智理(城内)
5位	市原 峻英(つるぎ)

<個人女子>

1位	横瀬 梨乃(城内)
2位	中川 実李(城内)
3位	郷田 聖奈(池田)
4位	矢石 心華(池田)
5位	高須賀郁美(城内)



急登にも負けない女子選手（県高校登山選手権）

◎県高校新人登山 令 2. 12. 19～20

於 勝浦郡勝浦町 鶴林寺山

<団体男子>

- 1位 城ノ内 98.0点
- 2位 池田 96.4点
- 3位 つるぎ 95.6点

<団体女子>

- 1位 徳島市立 77.3点

<個人男子>

- 1位 山口 素直(脇 町)
- 2位 福原 悠陽(脇 町)
- 3位 齋藤 翔夢(城 西)

<個人女子>

- 1位 峯本真由子(池 田)